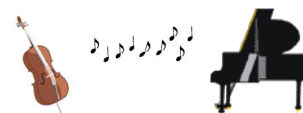


秋の関西学院会館コンサート

# チェロとピアノのデュオ



2008年10月24日(金) 17:00開演 (開場 16:30)

今回のコンサートは、関西学院宗教活動委員会主催「チェロとピアノのデュオ」をお楽しみいただきます。  
チェロとピアノの魅力を、お楽しみ下さい。

会場 関西学院会館レセプションホール 入場料 無料(整理券が必要です)

整理券 関西学院会館予約センターにて配布

- ・準備の都合上、整理券はお席の必要な人数分をお申し込みください。
- ・窓口での受け渡しのみとさせていただきます。 ・未就学児のご入場はできませんのでご了承願います。

## 演奏者プロフィール

**チェロ:ミハエル・シュレヒトリム** (写真左)

ドイツのレバークーゼンに生まれ、6歳からチェロ始め、13歳で特別音楽大学生としてケルン音楽大学で学ぶ。イングリッド・フローミュラー、ラドゥ・アルドゥレスク、ボリス・ペルガメンシコフ、ゴットハート・ポップ、に師事。

1995年、サウスウエストファーレンフィルハーモニーのソリストとしてデビュー。現在は、ミュンスターシンフォニーオーケストラに属し、室内楽でもトゥリーナカルテットの一人として活躍。サンクト・ペテルスブルグ、ブダペストなどヨーロッパ各地で演奏、2004年に日本でも演奏した。

**ピアノ:北野 法子** (写真右)

5歳からピアノを始め、9歳でラジオに出演。大阪音楽大学卒業後、デットモルト音楽大学に留学。カール・エンゲル、ピーター・フォイトヒトヴァンガー、パウル・パドゥラ・スコダ、に師事。ドイツ現代作曲家の初演奏、CDの吹き込み、テレビの出演などで活躍。

現在ミュンスター音楽大学で教え、演奏活動もヨーロッパ各地で行われ、1997年より毎年、京都コンサートホール、岡山シンフォニーホール、東京国際フォーラム、札幌コンサートホールKitaraなどで演奏。2005年にノルウェーでベルクマン賞を受賞。



## ♪当日のプログラム(予定)♪

マドリガル /グラナドス(1867-1916)

エル ポント /モンポウ(1893-1987)

パストラル /マルクス(1882-1964)

ピアノとチェロのためのソナタ、

八長調、作品102の1番

1.Andante 2.Allegro vivace

3.Adagio-Tempo d' Andante

4.Allegro-Allegro vivace

/ベートーヴェン(1770-1827)

~休憩~

エレジー 作品24番 /フォーレ(1845-1924)

シェイクスピアの劇"空騒ぎ"による4つの作品

1.In the Bridal Chamber 2.Dogberry and Verges

3.Garden Scene 4.Hornpipe

/コーンゴールド(1897-1957)

チェロとピアノのためのソナタ

/デリウス(1862-1934)

主催 関西学院宗教活動委員会 / 共催 関西学院会館